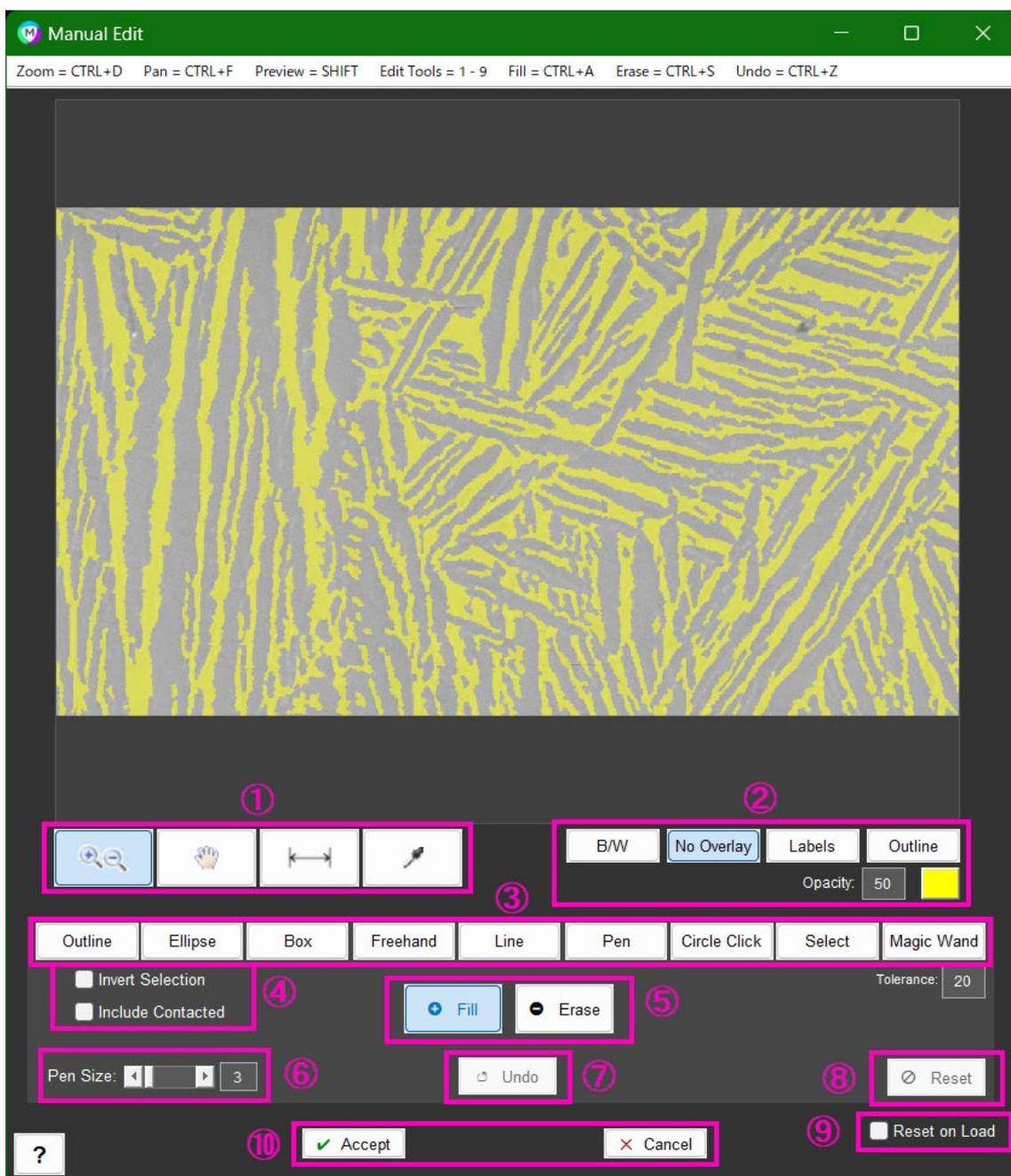


## Manual Edit (手動編集) メニューのご紹介

Segmentation が終わった段階から、メニューの Segmentation > Manual Edit と選択して、次のダイアログを開いてください。

最初の段階から Manual Edit を行う場合には、Segmentation > Blank を先に選択してから、Manual Edit を選択します。



① 画面操作



左から、画面の拡大/縮小、移動/パン、ピクセルで測長、ピクセル情報（ダイアログの下に XY 座標と RGB 値）

② 表示選択



B/W：白黒表示 No Overlay: 検出部の表示 On/Off

Labels：色分け表示、Outline：境界表示

③ 形状指定



Outline：クリックした点群で形状を指定

Ellipse：楕円で指定

Box：四角形で指定

Freehand：自由に線で囲って指定

Line：線で指定

Pen：自由曲線で指定

Circle Click：点群を使って真円を指定

Select：同じ検出領域を指定

Magic Wand：クリックしたピクセルと類似した近傍箇所を指定  
(下にある Tolerance で取得強度を調整できます)

④ 応用操作



Invert Selection：選択箇所と逆の部分が選択されるようになります。

Include Contacted：選択した箇所に接触している部分を操作の対象とします。

<※便利な機能 Include Contacted>

粒子等を一度に消去したい場合、Erase&Pen に Include Contacted を加えて、消去したい粒子に触れるように曲線を引いて頂くと、一度に消去が出来ます。



- ⑤ 書き込む、消去の選択



Fill：書き込む

Erase：消去

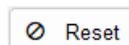
- ⑥ ペンサイズの指定



- ⑦ Undo：やり直し（一度だけ）



- ⑧ Reset：全ての編集内容をリセットします



- ⑨ Reset on Load：ここにチェックを入れておくと



レシピを新たに読み込んだ際に、手作業で編集した内容がリセットされますので、編集内容をレシピに残したい場合には絶対にチェックを入れないでください。

- ⑩ Accept と Cancel



編集作業が完了したら Accept をクリックしてダイアログを閉じます。

Cancel をクリックすると、内容を保存せずに元の状態に戻りますのでご注意ください。

#### <レシピ操作の補足>

編集した後にレシピを画像ごとに名前を付けて保存しておくと、編集内容が全てレシピに保存されます。

画面右側にあるレシピ欄の Manual Edit で右クリックして、Interruptible を選択すると、レシピを実行している途中で、Manual Edit 画面が開いて、編集を行えます。

また、レシピ欄の Manual Edit で右クリックして、Flag を選択すると、レシピ実行後に、レシピのロックを外す必要なく、レシピ欄に表示されている Manual Edit をクリックして、Manual Edit 画面を開いて編集することが出来ます。

ご案内は以上です。

ご不明な点は、株式会社ライトストーンの MIPAR 担当までご遠慮なくお知らせください。

Email: [sales@lightstone.co.jp](mailto:sales@lightstone.co.jp) Tel: 03-3864-5211